

収入の減少状況に関する申立書

東京都社会福祉協議会 会長 様

借入申込書に記入した勤務先名称または職業と勤務先所在地、電話番号をご記入ください。

貸付金について、貸付の要件である新型コロナウイルス感染症は、以下のとおりであることをご申告ください。

借入申込書に記入した勤務先名称または職業と勤務先所在地、電話番号をご記入ください。

勤務先名称または職業	飲食店経営
勤務先所在地	〒 144-0051 東京都大田区西蒲田 1-1-1 TEL 03 (1111) 1111
減少前の収入	令和2年1月時の月額所得（手取り）は、約35万円でした。
減少後の収入	令和2年3月時の月額所得（手取り）は、約10万円でした。
減少の理由	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2月末頃から来客数が減少した。また、緊急事態宣言を受けお店を4月15日から休業することが決まり、収入を得られない状態が続いているため。

減少前の収入には、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける前の収入を、減少後の収入には影響を受けた後の収入をご記入ください。  
減少の理由には、できるだけ具体的に減少の理由をご記入ください。

生活保護受給中または申請中の場合は、大田区社協にご連絡ください。

生活保護利用状況 ※該当するものに○	・ 受給中 ・ 申請中
利用中の他の公的給付※該当するものに○	・ 失業等給付 ・ 年金 ・ その他 ( )
他の公的給付に加えて特例貸付が必要な理由	(生計費と他の公的給付の金額、使途、緊急性等) これまで年金月額約4万円と就労収入により生活してきたため、就労収入がない状況ではわずかな年金では生活が厳しいため。

公的給付を受給しても、なお特例貸付が必要となる理由を具体的に  
ご記入ください。

令和 2 年 ●月 ●●日  
(借入申込者) 住所 大田区西蒲田七丁目49番2号  
○○マンション100号室

氏名 大田太郎 (印)

住所、氏名について自署のうえ、押印ください。